



# SVC新聞 1月号

★★★ <http://shinmachi-sc.org/club01.html> ★★★

昔テレビ、今はタブレット(インターネット)かな?

代表指導者 小出利一

どんな道具も、使い方でも良くも悪くもなることを過去から学ぼう。

今年、全国の小中学生にタブレットが配布されました。そして、教育 DX の未来の教室が始まり、学習指導要領は「探求学習」を核として記されています。

タブレットは、探求学習には欠かせないアイテムになることは間違いありません。

今や、大学の授業も就職試験のエントリーシートも全てネットです。

しかし、周辺の大人たちからは「マイナス面」が多く聞こえてきます。

「長時間使用することの弊害」、「インターネットで有害情報へのアクセス」等を心配する声です。このような言葉は、63 歳の私たちが子どもの時にも似たようなことがありました。カラーテレビの普及です。「テレビの視聴時間が長くなって視力が低下する」、

「低俗番組の視聴で子ども達の言葉使いが荒くなった」等です。

新しいものが登場すると必ず、良い点と悪い点があります。車も携帯もそうです。

使う側が、どのように使うのか?このことが試されているのだと思います。

ネット社会は、基本フリーアクセスです。しかし、パソコンもタブレットもセキュリティーを高く設定することで、有害情報へのアクセスはある程度カットすることは可能です。また、各端末機で何を閲覧したのか「ログ」を確認すれば直ぐにわかります。このように対応手段はあります。ただ、危ないからと遠ざけてもその理由を子ども達が理解しなければ好奇心からアクセスしてしまいます。大人が子ども達よりも高い知識を学んで対応することが必要な時代になっているのです。

現在、SNS 内で世代に関係なく発生しているイジメの問題、中学生をターゲットにした詐欺事件と新しい物が登場すると必ず、それを悪用する人がいることを子ども達に理解してもらうことが最も安全なことだと私は思います。

ネットがあるから 12,000km も離れているドイツの青少年達とオンライン交流会が気軽に開催できるのです。ドイツの人達と英会話と一緒に料理を作り、クリスマスの飾りを作り、コロナ感染状況を情報交換することも可能なのです。

どのようにタブレットを活用したら子ども達にとって有益な道具になるのか、大人の知恵が試されています。大人が頑張って子ども達よりも知識を持ちましょう。そのための企画を来年は考えます。

## 【特別事業】

1月23日(日) スキー教室 みなかみ町宝台樹スキー場

## 【通常活動】

1月9日・16日・30日 毎週日曜日 10時~12時

新町第一小学校体育館&校庭 持ち物：飲み物、タオル、体育館シューズ

## 【子ども達の安全のためにお願い】

未だに収縮性が悪いスポーツに不適切な服装で活動に参加している人がいます。  
スポーツに適したスポーツウェアで参加するようにしてください。